

労働力調査（基本集計）2022年度（令和4年度）平均

結果の概要

1. 2022年度平均の完全失業率は2.6%と、前年度に比べ0.2ポイントの低下

2. 2022年度平均の完全失業者数は178万人と、前年度に比べ13万人の減少

(主な求職理由別)	(完全失業者数)	(対前年度増減)
仕事をやめたため求職	117万人と、	12万人の減少
非自発的な離職	44万人と、	12万人の減少
定年又は雇用契約の満了による離職	17万人と、	3万人の減少
勤め先や事業の都合による離職	27万人と、	8万人の減少
自発的な離職(自己都合)	72万人と、	1万人の減少
新たに求職	47万人と、	2万人の減少
学卒未就職	7万人と、	前年度と同数
収入を得る必要が生じたから	24万人と、	1万人の減少
その他	16万人と、	前年度と同数

3. 2022年度平均の就業者数は6728万人と、前年度に比べ22万人の増加

(主な産業別)	(就業者数)	(対前年度増減)
医療、福祉	908万人と、	16万人の増加
情報通信業	274万人と、	15万人の増加
宿泊業、飲食サービス業	386万人と、	13万人の増加

4. 2022年度平均の休業者数は206万人と、前年度に比べ5万人の減少

(主な産業別)	(休業者数)	(対前年度増減)
宿泊業、飲食サービス業	13万人と、	12万人の減少
運輸業、郵便業	9万人と、	1万人の減少
サービス業(他に分類されないもの)	12万人と、	1万人の減少

5. 2022年度平均の就業率は61.0%と、前年度に比べ0.5ポイントの上昇

(総数)	(就業率)	(対前年度増減)
男性	69.5%と、	0.2ポイントの上昇
女性	53.1%と、	0.7ポイントの上昇
(15～64歳)		
男性	84.2%と、	0.3ポイントの上昇
女性	72.7%と、	1.3ポイントの上昇
(65歳以上)		
男性	34.3%と、	0.2ポイントの上昇
女性	18.4%と、	0.3ポイントの上昇

6. 2022年度平均の正規の職員・従業員数は3597万人と、前年度に比べ3万人の増加。非正規の職員・従業員数は2111万人と34万人の増加

【正規の職員・従業員】

(総数)	(正規の職員・従業員数)	(対前年度増減)
男性	2346万人と、	12万人の減少
女性	1251万人と、	16万人の増加
(15～64歳)		
男性	2263万人と、	12万人の減少
女性	1209万人と、	15万人の増加
(65歳以上)		
男性	84万人と、	1万人の増加
女性	42万人と、	1万人の増加

【非正規の職員・従業員】

(総数)	(非正規の職員・従業員数)	(対前年度増減)
男性	672万人と、	16万人の増加
女性	1439万人と、	17万人の増加
(15～64歳)		
男性	464万人と、	9万人の増加
女性	1237万人と、	10万人の増加
(65歳以上)		
男性	208万人と、	7万人の増加
女性	202万人と、	8万人の増加

7. 2022年度平均の非労働力人口は4112万人と、前年度に比べ59万人の減少